

愛され、選ばれる港へー
Shimizu Port News
—第54号—

平成22年3月18日発行

静岡県清水港管理局

地球深部探査船「ちきゅう」県内初！船内一般公開、開催!!!

平成22年3月6日（土）および3月7日（日）、独立行政法人海洋研究開発機構の地球深部探査船「ちきゅう」が清水港日の出埠頭に接岸しました。接岸に併せ、県内初となる「ちきゅう」船内一般公開が行われ、あいにくの天候にもかかわらず多くの県民が珍しい探査船をひと目見ようと、岸壁に押し寄せました！

「ちきゅう」は、巨大地震の発生メカニズムの解明などを目的とした最新鋭の科学掘削船なんだよ！



全長: 210m
全幅: 38m
高さ(船底から): 130m
総トン数: 57,097トン

最大乗船人員は150名で、乗組員は4週間ごとに交代するんだよ！船が海上にいるときには、ヘリを使って乗組員の交代を行うんだよ！



真剣に説明を聞く見学者



パネルにも興味津々！

「ちきゅう」一般公開に併せて、清水マリニビル1F大ホールでは、「地震・防災ちきゅうシンポジウム」(6日)も行われ大盛況だったよ！

土日の2日間で、**8,225名もの**県民が船内を見学！

見学を希望する人の長蛇の列！最大90分待ちでした！



清水港管理局

<http://www.portofshimizu.com>

お仕事拝見!

～企画振興課 客船担当・田村主事に密着～



本年度から客船業務を担当している田村です。客船担当の仕事は、港に賑わいを創出するために、県民に人気の高い客船を誘致することです。

客船寄港中は大忙しです。インカムは手放せません!



記録用、広報用として、イベント風景などの写真撮影も行います。

9/30寄港「ブレーメン」船内にて

また客船寄港時には、今後の継続的寄港促進のため、精一杯、清水港らしい「おもてなし」を行います!今回はそんな客船担当の業務を紹介します。

着岸と同時に船側と打合せ



時には「歓迎式典」で自らキャプテンに花束を渡します!



12/17「飛鳥Ⅱ」対応



6/22「ハンセアティック」対応

10/15-19 2隻同時寄港
帆船「日本丸」「海王丸」対応

客船誘致・受入業務以外にも、客船担当は清水港の広報担当として様々な業務を行っているんだよ!この広報誌も客船担当が作っているんだよ!

緊急寄港時には、休日でも船内に乗り込んで清水港の宣伝をします!

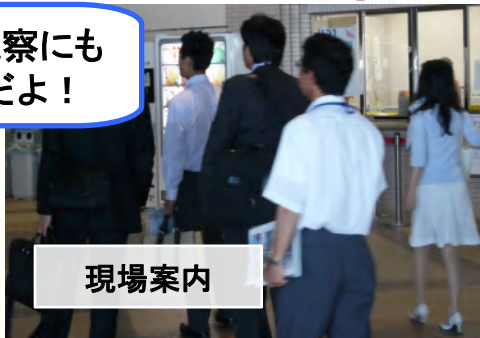


自らブースに入って宣伝することもあります!



7/18(日)「ばしふいっくびいなす」緊急寄港対応

海外からの視察にも対応するんだよ!



現場案内

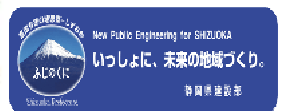
9/1ロイヤルカリビアン
上海事務所視察対応



会議室にて
清水港紹介

10/8ホーランド・アメリカライン
本社(シアトル)視察対応

☆みなさまからのご意見やお問い合わせはこちらまで☆
〒424-0922 静岡市清水区日の出町9-25 清水港管理局 企画振興課
TEL054-353-2203 FAX054-354-0380
e-mail : port@mail.wbs.ne.jp



清水港管理局

<http://www.portofshimizu.com>